

電機・情報ユニオン

2016年12月10日 第63号
 発行 **電機・情報ユニオン**
 〒142-0043 東京都品川区二葉
 2-20-8染野ビル2F
 Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324
 Email: denkiunion@gmail.com

すべての争議の早期全面解決を！

すべての争議の早期全面解決を！などのスローガンを掲げて12・1全労連・東京地評争議支援総行動が12月1日(木)の早朝から夕方まで東京都内で行われ、19争議団・労働組合が関係各社などに要請行動・申し入れを行ないました。

電機・情報ユニオンからは、ルネサス(旧NEC)セミ重層偽装争議と三菱電機名古屋派遣切り争議の2争議がエントリしました。

ルネサスは

争議解決をはかれ

ルネサスエレクトロニクスの社前行動は早朝の雨の中にもかかわらず約30人が参加し、NECOBの松平晃さんのトランペット演奏「北の国から」でスタート。

主催者あいさつを行った全労連の岩橋祐治副議長は、資生堂・アンフイニ解雇争議やいすゞ非正規切り争議が話し合いで解決されたことを報告し、「ルネサスは改正労働者派遣法を守り、3人の違法な派遣切りを撤回して職場に戻せ。解決のテールにつけ」と訴えました。

連帯あいさつの電機・情報ユニオンは、

報ユニオンの米田徳治中央執行委員長は、本争議が株主総会で話題になったことを紹介し、「解決の席についてもらいたい。国有企業・ルネサスは行政指導に従え」と訴えました。

当事者を代表して柴田勝之さん(熊本支部執行委員長)は、熊本労働局がルネサスへの指導を続けることを紹介し、「29才から37才になったが、解決しないと時計は止まったまま。何年経とうとも、勝利するまでがんばる」と固い決意を述べました。

社前行動の終了後、柴田勝之さんら5人の要請団はルネサスが用意した会議室で45分間にわたり要請交渉を行いました。

なお、社前行動に先立って8時から、ルネサス懇全国ビル34号と2017年春闘アンケートの180セットを配布しました。

三菱電機は

争議解決をはかれ

三菱電機の本社前には約50人の支援者が集まり、15時40分からスタート。

主催者あいさつを行った全労連の渡辺正道事務局次

12月1日(木)

三菱電機本社前の要請行動



長は、三菱電機で働いていた元社員の男性(31才)が長時間労働により精神疾患の労災認定されたことを紹介し、「三菱電機は企業の社会的責任を果たせ」と訴えました。

連帯あいさつの電機・情報ユニオンの米田徳治中央執行委員長は、人材派遣会社ヒューマンラストとの団体交渉が開始されたことを紹介し、「三菱電機が団交に応じるよう、運動を強めていく」と訴えました。

連帯あいさつの愛労連の竹内創事務局次長は、長時間労働に対する家族からの相談が多く寄せられていることを紹介。

当該のTさんは、三菱電機が判決に従っていないことや悪びれていないことを告発し、「悔しさは忘れられません。三菱電機本社と名古屋製作所の社長が謝るまで、たたかい続けます」と熱い決意を述べました。

社前行動の終了後、Tさんら5人の要請団は、三菱電機の窓口担当に要請書を手渡し、話し合いを早期に行うように要請しました。

本争議支援総行動には、電機・情報ユニオンは17人が参加し、高田勝善中央執行委員長がコースの責任者を担当しました。

第63号の紹介

- 1面 すべての争議の早期全面解決を！
- 2面 第6回定期大会を開催 東京支部
米田委員長メッセージ51
- 3面 春闘要求アンケート葉書の配布・宣伝
第2回定期大会を開催 愛知支部
- 4面 交流のひろば、告知板